

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

団体名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
アスカ株式会社	代表取締役社長	前田 吉弘	岡山県	運輸業、郵便業（道路貨物運送業、倉庫業、その他の運輸業・郵便業）	http://www.asuka-okayama.jp/

当団体は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、業界として以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2019年10月28日
-------	-------------

(取組方針)

・会員企業の事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を業界の課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、会員企業の物流改善に向けた取り組みが進展するよう、業界として支援します。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、会員企業と取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守するよう、業界として必要な啓蒙活動を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・会員企業に対して運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するよう業界として呼びかけるとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、業界としてその遵守に努めます。

※上記趣旨に賛同するとともに、業界として会員企業に推奨する取組項目

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A	① 物流の改善提案と協力	荷待ち時間や運転者の手作業での荷卸しでの削減、附帯作業の合理化等について提案します。
2	A	③ パレット等の活用	パレット、カゴ台車、折りたたみコンテナ、通い箱等を活用し、荷役時間を削減します。
3	D	① 荷役作業時の安全対策	荷役作業を行う場合には、労働災害の発生を防止するため、安全な作業手順を講じるとともに、事故が発生した場合の損害賠償責任の明確化を図ります。
4	D	② 異常気象時等の運行の中止・中断等	台風、豪雨、豪雪等の異常気象が発生した際や、その発生が見込まれる際には、無理な運行は行いません。
5	F	① 独自の取組み	トラック輸送の生産性の向上につながる独自の取組み。
6			

PR欄	<p>※設立30年！！信頼も厚く長く取引させてもらう取引先が多いです。 ※最新技術を取り入れ、生産性を上げ、安心安全なトラック輸送を心がけています。 ※遅延やイレギュラーの発生による急な依頼、軽トラから大型トラックまで対応できます。</p>
-----	--